

■ 掲示板

■ 東京大学物性研究所教員公募について

下記により准教授の公募をいたします。適任者の推薦、希望者の応募をお願いいたします。

1. 研究部門名及び公募人員数：極限コヒーレント光科学研究センター 准教授 1名
2. 研究内容：本学が高輝度放射光施設 SPring-8 に整備したビームライン BL07LSU において、現スタッフと協力して共同利用実験の支援および次世代高輝度放射光源に向けた要素技術開発を行う。機能物性・量子物質の各横断型研究グループ等との所内連携や、所外連携を積極的に推進する若手研究者を希望する。特に新分野を積極的に開拓・先導するアイデアとバイタリティを持っていれば、現在の研究分野・手法は問わない。
3. 応募資格：博士修了又は修了見込の方。
4. 任期：満56歳に達する年度の初めに任期制に入り、任期は5年とし再任は1回を限度とする。なお、任期制の詳細については下記問い合わせ先までお尋ねください。
5. 公募締切：令和元年10月15日（火）必着
6. 着任時期：採用決定後なるべく早い時期を希望する。
7. 提出書類：
 - 履歴書（略歴で可）
 - 業績リスト（特に重要な論文に○印をつけること）
 - 主要論文の別刷（5編程度、コピー可）
 - 研究業績の概要（3000字程度）
 - 研究計画書（3000字程度）
 - 推薦書または意見書（作成者から書類提出先に直送すること）
8. 書類提出方法：郵送又はメール送付
 郵送：「極限コヒーレント光科学研究センター准教授応募書類在中」、又は「推薦書在中」の旨を朱書し、簡易書留等配達状況が確認可能な方法で送付すること。
 メール：件名は「極限コヒーレント光科学研究センター准教授応募」とし、総務係までメールを送付すること。総務係から書類送付先フォルダを連絡するので、そちらに応募書類一式を保存すること。
9. 書類提出先：

〒277-8581 千葉県柏市柏の葉 5 丁目 1 番 5 号
 東京大学物性研究所総務係
 TEL：04-7136-3207 E-mail：issp-jinji@issp.u-tokyo.ac.jp
10. 本件に関する問合せ先：

東京大学物性研究所 極限コヒーレント光科学研究センター
 軌道放射物性研究施設 教授 原田 慈久
 E-mail：harada@issp.u-tokyo.ac.jp
11. 選考方法：東京大学物性研究所教授会で審査決定いたします。ただし、適任者のない場合は、決定を保留いたします。

12. その他：東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。お送りいただいた応募書類等は返却いたしませんので、ご了解の上お申込み下さい。また、履歴書は本応募の用途に限り使用し、個人情報とは正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。

■ 兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所 教員公募要領

1. 公募人員：助教 1名（男女共同参画を推進していますので、女性研究者の応募を歓迎します。）
2. 所属部門：光・量子科学技術大講座ビーム物理学分野
3. 専門分野：AIをはじめとする計算科学または加速器技術に精通している方で、AIの技術を用いて、在籍する当該分野の教員とともに協力してニュースバル放射光施設の自動運転等の新しい制御技術等の開発および加速器の高度化を担うことができる方。さらに、放射光利用分野の教員やスタッフと協調して新規分野開拓に意欲を持って取り組める方。
4. 教育担当：工学部機械・材料工学科および工学研究科材料・放射光工学専攻の科目を担当できる方
5. 応募資格：①博士号取得者、または着任時までに取得見込みの者 ②上記専門分野の研究・教育に熱意がある方
6. 着任時期：2020年4月1日
7. 任期：5年（再任をする場合は1回を原則とし、再任後の任期は5年とする。）
8. 応募書類：
 - ① 履歴書（写真添付）
 - ② 研究業績の概要（1,000字程度）
 - ③ 研究業績リスト（査読付き論文、国際会議発表、解説・著書、受賞、特許、競争的資金獲得状況など）
 - ④ 主要論文別刷り 3編（コピー可）
 - ⑤ 「着任後の研究計画」（2,000字程度）
 - ⑥ 「教育の抱負」および「社会貢献の抱負」（各々500字程度）
 - ⑦ 本人について照会可能な方2名の氏名と連絡先（所属、住所、TEL、E-mail）
 - ⑧ 応募者の連絡先（所属、自宅住所、TEL、E-mail）
9. 公募締切：2019年10月31日（木）必着
10. 選考方法：書類による一次選考後、面接による二次選考を行います。
11. 書類提出：

〒678-1205 兵庫県赤穂郡上郡町光都 3-1-2
 兵庫県立大学高度産業科学技術研究所課長 石原 康範
 TEL：0791-58-0249
 FAX：0791-58-0242

※封筒の表に「ビーム物理学教員応募書類在中」と朱筆し、簡易書留で送付のこと。書類は返却しません。

12. 問合せ先：

兵庫県立大学高度産業科学技術研究所 所長 渡邊 健夫
TEL：0791-58-0249
FAX：0791-58-0242
E-mail：takeo(a)lasti.u-hyogo.ac.jp
※E-mailによるお問い合わせの場合には(a)は@として送信
ください。

■兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所 教員公募要領

1. 公募人員：助教 1名（男女共同参画を推進していますので、女性研究者の応募を歓迎します。）
2. 所属部門：光応用・先端技術大講座放射光ナノ工学分野
3. 専門分野：有機合成に精通し、在籍する当該分野の教員に協力して次世代半導体用レジスト材料開発を積極的に推進できる方。さらに、上記教員と連携して、次世代半導体材料開発に必要な新規分析用の軟X線用放射光ビームラインの設計・構築を推進できる方。
4. 教育担当：工学部機械・材料工学科および工学研究科材料・放射光工学専攻の科目を担当できる方
5. 応募資格：①博士号取得者、または着任時までに取得見込みの者 ②上記専門分野の研究・教育に熱意がある方
6. 着任時期：2020年4月1日
7. 任期：5年（再任をする場合は1回を原則とし、再任後の任期は5年とする。）
8. 応募書類：
 - ① 履歴書（写真添付）
 - ② 研究業績の概要（1,000字程度）
 - ③ 研究業績リスト（査読付き論文、国際会議発表、解説・著書、受賞、特許、競争的資金獲得状況など）
 - ④ 主要論文別刷り 3編（コピー可）
 - ⑤ 「着任後の研究計画」（2,000字程度）
 - ⑥ 「教育の抱負」および「社会貢献の抱負」（各々500字程度）
 - ⑦ 本人について照会可能な方2名の氏名と連絡先（所属、住所、TEL、E-mail）
 - ⑧ 応募者の連絡先（所属、自宅住所、TEL、E-mail）
9. 応募締切：2019年10月31日（木）必着
10. 選考方法：書類による一次選考後、面接による二次選考を行います。

11. 書類提出：

〒678-1205 兵庫県赤穂郡上郡町光都 3-1-2
兵庫県立大学高度産業科学技術研究所課長 石原 康範
TEL：0791-58-0249
FAX：0791-58-0242
※封筒の表に「放射光ナノ工学教員応募書類在中」と朱筆し、簡易書留で送付のこと。書類は返却しません。

12. 問合せ先：

兵庫県立大学高度産業科学技術研究所 所長 渡邊 健夫
TEL：0791-58-0249
FAX：0791-58-0242
E-mail：takeo(a)lasti.u-hyogo.ac.jp
※E-mailによるお問い合わせの場合には(a)は@として送信
ください。

■2020年度 前期 高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 放射光共同利用実験課題公募

1. 募集対象：当研究所の放射光および低速陽電子を利用する学術研究のための実験。
2. 応募期限：
2019年11月6日（水）（一般課題、特別課題）
2019年11月15日（金）（大学院生奨励課題）
なお、予備実験・初心者型課題および緊急課題については、随時受付しています。
3. 応募要領：実験課題申請システム【<https://pmsweb.kek.jp/k-pas/>】を利用した電子申請となります。申請受付を2019年10月9日（水）に開始いたします。申請資格、申請書作成等に関する詳細については、<https://www2.kek.jp/uskek/apply/pf.html>をご参照ください。
4. その他：共同利用実験の成果については、公表していただきます。
5. 問合せ先：
高エネルギー加速器研究機構
研究協力部研究協力課
共同利用支援室共同利用係
E-mail：kyodo1@mail.kek.jp
TEL：029-864-5126

■会告

■日本放射光学会第123回評議員会議事録

日 時：2019年7月13日（土） 14:00～16:00

場 所：立命館東京キャンパス 教室2

出席者：足立伸一，雨宮健太，雨宮慶幸，有馬孝尚，五十嵐教之，石川哲也，内海渉（庶務幹事），太田俊明，尾嶋正治，籠島靖（編集幹事），岸本俊二，木下豊彦，木村真一，木村洋昭，小杉信博（会長），田中義人，中尾裕則，中川敦史，野村昌治，初井宇記，水木純一郎，百生敦，矢橋牧名（渉外幹事），横山利彦，若林裕助，稲田康宏（会計幹事），組頭広志（行事幹事）

欠席者：河田洋，木村昭夫，近藤寛，辛埴，村上洋一

事務局：佐藤亜己奈

〈審議事項〉

1. 会員異動

内海庶務幹事より，第122回評議員会以降の入会申請に関して，入会：正会員10名（内学生3名），シニア会員2名，賛助会員1社1口の報告があり，これを承認した。退会に関して，退会：正会員6名（内学生4名）を確認した。2019年7月13日現在の総会員数は1,246名（内学生112名），名誉会員4名，シニア会員69名，賛助会員50社（52口），特別賛助会員12団体（19口）。

また，現在会費2年滞納となっている48名のリストを確認した。

2. 特別賛助会員の会員定義の見直し

内海庶務幹事，矢橋渉外幹事より，特別賛助会員の会員定義見直しとそれに伴う定款の改訂について提案があった。審議の結果，定款第2章，第6条，特別賛助会員に関する部分の改訂について，下記の通り承認し，次回総会に諮ることとなった。

(改訂前)	
定款 第2章，第6条	特別賛助会員は，日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウムを共催し，かつ本会の目的に賛同してその事業を援助する団体とする。
(改訂後)	
定款 第2章，第6条	特別賛助会員は，放射光施設の運営に <u>当たりながら</u> ，日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウムを共催し，かつ本会の目的に賛同してその事業を援助する団体とする。

3. 協賛・後援・共催

矢橋渉外幹事より，本学会に対する協賛・後援・共催依頼について事後承認の依頼があり，協賛17件，後援1件を承認した。

〈報告事項〉

1. 次期会長・評議員選挙結果

内海庶務幹事より，次期会長・評議員選挙の結果について報告があった。

次期会長および改選評議員（15名）は下記の通り。

次期会長：朝倉清高

新評議員：朝倉清高，阿部仁，稲田康宏，大橋治彦，加藤政博，岸本浩通，組頭広志，高田昌樹，原田慈久，藤原明比古，船守展正，松田巖，矢代航，山本雅貴，渡辺義夫

また，出席委員より，現在の細則「正会員の中から次期評議員候補の推薦を求め，3名以上によって推薦された者」では候補の人数が多くなり，結果的に評議員に決定される上位15名の得票が少なくなってしまうことから，例えば「5名以上によって推薦された者」に変更してはどうかとの意見があり，今後，検討を行うこととした。

2. JSR2020 準備状況

組頭行事幹事より，第33回年会・合同シンポ（JSR2020）の準備状況，組織委員会，プログラム委員会，収支計画等に関する報告があった。

3. JSR2021 準備状況

組頭行事幹事より，2021年1月8日（金）～10日（日）に広島国際会議場で開催予定の第34回年会・合同シンポ（JSR2021）の準備状況について報告があった。

4. 第11回基礎講習会準備状況

組頭行事幹事より，2019年9月5日（木）～6日（金）に名古屋大学で開催予定の第11回放射光基礎講習会の準備状況について報告があった。

5. 第11回若手研究会準備状況

組頭行事幹事より，2019年8月22日（木）～23日（金）に東北大学片平キャンパスで開催予定の第11回若手研究会「ナノ分光技術とスピントロニクスとの協奏～リサーチネットワークの形成に向けて～」の準備状況について報告があった。

6. AOFSSR 活動報告

2019年 AOF スクールへの参加者および国際活動支援奨学金希望者を，特別賛助会員経由で募集したところ，4特別賛助会員から5名の推薦（内2名の学生が奨学金へ応募）があり，幹事会で審議の上，学会からの推薦枠4名（内2名に奨学金を支給）を決定した旨，矢橋渉外幹事より報告があった。尚，特別賛助会員からの一般枠の申請がなかったが，受入れは可能なため，学生会員限定で希望を募り，予算の範囲で奨学金支給者を決定する予定との報告があった。

また，2019年11月17日～21日にマレーシアで開催される AOFSSR Council Meeting + Mini symposium について報告があった。Council は年単位で活動しているため，今年の meeting には現会長が出席し（不可能な場合は次期会長が代理で），次期会長は来年1月より，Council 正規メンバーとして2年間担当することになる旨の説明があり，これを確認・了承した。

7. 会誌編集状況
 籠島編集幹事より、会誌の編集、発行状況について報告があった。
8. その他
 会長より、学会3賞の応募状況の報告があり、評議員に対して候補者推薦の依頼があった。また、日本学術会議に提出したマスタープラン2020など、国内放射光施設全体を俯瞰した学会としての取り組み、放射光分野における施設系の人材育成の在り方、アジア地区における放射光施設計画への日本の貢献等について様々な観点から意見交換が行われた。

《学生会員入会》
 熊代 宗弘 広島大学理学研究科物理科学専攻放射光物性研究室
 竹内 雅耶 兵庫県立大学大学院 工学研究科 材料・放射光工学専攻 内海研究室
 稲垣 淳 淡江大学

以上3名

《シニア会員入会》
 鎌田 進 高エネルギー加速器研究機構加速器研究施設
 早稲田嘉夫

以上2名

■会員異動

第123回評議員会（2019年7月13日）で承認

《正会員入会》

郭 磊 名古屋大学シンクロtron光研究センター
 吉住 歩樹 日本製鉄株式会社 技術開発本部 先端技術研究所 解析科学研究部
 岩井 貴弘 理化学研究所
 高倉 将一 名古屋大学 シンクロtron光研究センター
 小祝孝太郎 高エネルギー加速器研究機構
 信田 拓哉 ㈱日東分析センター
 田口 宗孝 東芝ナノアナリシス株式会社

以上7名

《賛助会員入会》

株式会社サーモ理工

以上1社1口

《退会会員》

正会員2名，学生会員4名

《会員数》

会員1246名（内学生112名）名誉会員4名 シニア会員69名
 賛助会員50社（52口）特別賛助会員12団体（19口）

● 会誌オンライン利用方法に関するご案内 ●

編集委員長 籠島 靖
 渉外幹事 矢橋牧名

オンライン会誌にアクセスするには、放射光学会のトップページにある会員専用ボタンをクリックし、会員専用ページにアクセスする必要があります。

会員専用ページにアクセスするためのユーザー ID とパスワードは

User ID: jsr325

Password: hb3p6iSt

です。このユーザー ID とパスワードは、次号が発行された後に失効します。

会員専用ページにある、学会誌「放射光」のオンライン閲覧をクリックして頂ければ、オンライン会誌を従来通りご覧頂くことができます。

会員以外の方へのパスワード漏洩は禁止いたします。また、記事の著作権は日本放射光学会にありますので、転載等のご希望に関しては、必ず事務局までご連絡下さい。良識あるご利用で、会員の皆様のお役に立てれば幸いです。

ホームページに関して問題等ございましたら、矢橋 (yabashi@spring8.or.jp) までご連絡下さい。オンライン会誌に関するご連絡は、籠島 (kagosima@sci.u-hyogo.ac.jp) までお願いします。

■行事予定

開催月日	名 称	開 催 地	主催又は問い合わせ先	掲載巻・号
2019年 10/3-4	第10回社会人のための表面科学ベーシック講座	東京理科大学 森戸記念館 第1フォーラム	公益社団法人日本表面真空学会 E-mail: office@jvss.jp	32・4
10/17-18	第68回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」	大阪大学 豊中キャンパス 基礎工学国際棟 セミナー室	公益社団法人日本表面真空学会 E-mail: office@jvss.jp	32・5
10/17-20	The 6th International Symposium on Diffraction Structural Biology (ISDSB2019)	大阪大学会館	The 6th International Symposium on Diffraction Structural Biology (ISDSB2019) 組織委員会, 日本学術振興会回折構造生物第169委員会 https://isdsb2019.symposium-hp.jp	32・4
10/20-25	12th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '19 (ALC'19)	みやこめっせ (京都市勧業館)	日本学術振興会 マイクロビームアナリシス第141委員会 E-mail: alc19@alc.jsps141.org	32・1
10/23-25	第60回高圧討論会	かでの2・7 北海道立道民活動センター	日本高圧力学会 E-mail: touronkai60@highpressure.jp	32・3
10/25-26	第15回 X 線結像光学シンポジウム	トラストシティ カンファレンス・仙台	X 線結像光学研究会 https://www.xnpig2019.com/	32・4
10/26	日本科学協会主催セミナー「未来をひらく科学と倫理」	日本財団ビル 2F 大会議室	公益財団法人日本科学協会 E-mail: event@jss.or.jp	32・5
10/28-30	2019年日本表面真空学会学術講演会	つくば国際会議場	公益社団法人日本表面真空学会 E-mail: taikai2019@jvss.jp	32・4
10/28-31	第32回マイクロプロセス・ナノテクノロジー国際会議	広島国際会議場	公益社団法人 応用物理学会 E-mail: secretariat@imnc.jp	32・3
10/30 -11/1	第48回結晶成長国内会議 (JCCG-48)	大阪大学 银杏会館	日本結晶成長学会 E-mail: jccg-48@jacg.jp	32・4
11/3-8	第14回非結晶物質の構造に関する国際会議	ニチイ学館 神戸ポートアイランドセンター	NCM14組織委員会 E-mail: ncm14@kumamoto-u.ac.jp	32・2
11/3-8	第8回実用表面分析国際シンポジウム	北海道札幌市, ホテルエミシア札幌	一般社団法人 表面分析研究会 URL: http://www.sasj.jp/PSA/PSA19/	31・5
11/15	第48回 薄膜・表面物理基礎講座 (2019) 「界面物理と摩擦の科学 ~ナノトライボロジー入門~」	東京理科大学 森戸記念館 第一フォーラム	応用物理学会 薄膜・表面物理分科会 E-mail: igarashi@jsap.or.jp	32・5
11/16	東日本合同セミナー 表面・薄膜分析シリーズ Vol. 5 「放射光」 「放射光を利用した次世代の表面研究」	東京大学理学部化学本館 5階講堂	公益社団法人 日本表面真空学会 東北・北海道支部, 関東支部 E-mail: ogasyu@tohoku.ac.jp	32・5
11/16-17	UVSOR シンポジウム2019	岡崎コンファレンスセンター	UVSOR シンポジウム2019実行委員会 E-mail: iwayama@ims.ac.jp	32・5
11/18	実用表面分析セミナー2019	神戸大学 百年記念館 六甲ホール	公益社団法人日本表面真空学会関西支部 E-mail: Daisuke.Sawada@kaneka.co.jp	32・4
11/27	エネルギー技術シンポジウム2019	東京国際交流館 プラザ平成 国際交流会議場	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 省エネルギー研究部門 創エネルギー研究部門 E-mail: esym2019-ml@aist.go.jp	32・5

■第68回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」

主 催：公益社団法人日本表面真空学会
日 時：2019年10月17日（木）～10月18日（金）
場 所：大阪大学 豊中キャンパス 基礎工学国際棟セミナー室
定 員：70名（定員に達し次第メ切りります）

問合せ先：

公益社団法人 日本表面真空学会
〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-16 石川ビル 5階
TEL：03-3812-0266 FAX：03-3812-2897
E-mail：office@jvss.jp

詳 細：https://www.jvss.jp/

■日本科学協会主催セミナー「未来をひらく 科学と倫理」

主 催：公益財団法人日本科学協会
日 時：2019年10月26日（土）13：00-17：00
場 所：日本財団ビル 2F 大会議室（東京都港区赤坂 1-2-2）
定 員：100名（先着順事前登録制）

参加費：無料

問合せ先：

公益財団法人日本科学協会 堀籠（ほりごめ）
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 5F
TEL：03-6229-5365 FAX：03-6229-5369
E-mail：event@jss.or.jp

詳 細：https://www.jss.or.jp/ikusei/rinsetsu/ethics/seminar.html

■第48回 薄膜・表面物理 基礎講座（2019）

「界面物理と摩擦の科学 ～ナノトライボロジー入門～」

主 催：応用物理学会 薄膜・表面物理分科会
日 時：2019年11月15日（金）10：00-16：40
場 所：東京理科大学13号館（森戸記念館）第1フォーラム（新宿区神楽坂 4-2-2）

定 員：100名（満員になり次第締め切ります。）

問合せ先：

応用物理学会事務局分科会担当 五十嵐 周

TEL：03-3828-7723 FAX：03-3823-1810

E-mail：igarashi@jsap.or.jp

詳 細：https://annex.jsap.or.jp/tfspd/

■東日本合同セミナー 表面・薄膜分析シリーズ Vol. 5
「放射光」 「放射光を利用した次世代の表面研究」

主 催：公益社団法人 日本表面真空学会 東北・北海道支部， 関東支部

日 時：2019年11月16日（土）

場 所：東京大学理学部化学本館 5階講堂

問合せ先：E-mail：ogasyu@tohoku.ac.jp

詳 細：http://www.sssj.org/kanto/files/2019_godo/index.html

■UVSOR シンポジウム2019

主 催：UVSOR シンポジウム2019実行委員会

日 時：2019年11月16日（土）～11月17日（日）

場 所：岡崎コンファレンスセンター

発表締切：2019年10月18日（金）

参加締切：2019年11月1日（金）

問合せ先：E-mail：iwayama@ims.ac.jp

詳 細：https://registration.ims.ac.jp/UVSORSympo2019/

■エネルギー技術シンポジウム2019

主 催：国立研究開発法人 産業技術総合研究所
省エネルギー研究部門
創エネルギー研究部門

日 時：2019年11月27日（水）13：00-17：30

場 所：東京国際交流館 プラザ平成 国際交流会議場
（東京都江東区青海 2-2-1 ゆりかもめ「船の科学館」下車）

参加費：無料（事前登録制）

問合せ先：E-mail：esym2019-ml@aist.go.jp

詳 細：https://unit.aist.go.jp/ieco/event/20191127/